



久保田由夫 ほっと通信

NO. 91
2019. 8月号
【部内資料】



発行 くぼたよしお事務所 ☎42-6361 fax 42-5630

<久保田由夫のブログ・フェイスブック・ホームページもご覧ください>

市民と野党との共闘が進化していることを実感！

◆7月の参院選では、市民と野党との共闘が広がったことを実感した。7月4日の公示日の上田駅前での羽田候補第一声では、普段一緒に選挙をやったことのない議員や元議員らとともに一緒に集まった。選挙中盤には、中塩田で市民と野党の共同街頭アピールがあった。(下の写真) 各種の集会では、必ず共産党の出番があった。3年前の選挙よりは大きく進化している。◆共産党は安倍強権政治に正面から対決しているだけでなく、くらしに希望を語ることを重視した。これが実現するには、市民と野党の共同のチカラがさらに必要だ。◆それにしても、投票率の低さが懸念される。主権者教育は益々重要性がとなる。◆8月1日から、上田市議会6月定例会で議決された「太陽光発電設備の適正な設置に関する条例」が全面施行される。メガソーラー問題に取り組んでから数年たったがようやくここまで来たという気持ちだが、さらに運動は続く。◆総務文教委員会では、「政策研究センター(戸田市)」「小中一貫教育(袋井市)」「公共施設のあり方(明石市)へ。上田広域連合議会では「長野ポンプ(株)(金沢市)」「上越クリーンセンター(上越市)」を行政視察。会派研修として第61回自治体学校 in 静岡に参加した。学んだことを市政ならびに広域行政に活かしたい。詳しくは、久保田由夫ブログをご覧ください。◆梅雨が明けて、猛暑の中で各種イベントが行われますが、体調にはくれぐれも気を付けてください。(由夫)



<季節の写真>

霊泉寺温泉の夏まつりクリーンフェスタ 例年より水量が多い霊泉寺川に入る参加者)：上第40回上越蓮まつり「東洋一蓮花群」高田公園



参院選 改憲勢力3分の2割れ 野党共闘候補10勝 共産党7議席(比例4、選挙区3)



写真上から、羽田雄一郎候補(20日上田駅前、最後の演説)、有坂ちひろ候補(4日公示日・ツルヤ丸子店前)、市民と野党の共同街頭アピール(13日・中塩田)、朝宣伝(腰越上交差点小牧交差点で地域のみなさんと)



日本共産党参議院議員

井上哲士

参院選挙で比例代表から四期目の当選を果たすことができました。この間の温かいご支援に心からお礼を申し上げます。

「市民と野党の共同で政治は変えられる。政治を変えれば、暮らしにこんな希望が生まれる」と最後まで「希望」を語った選挙でした。また、被爆二世として、核兵器禁止条約採択の国連会議に参加したただ一人の参院議員として、核兵器廃絶と被爆者の思いが刻まれた憲法九条を守ることを訴えぬいた選挙でもありました。

選挙中に寄せられた願い、語った希望を現実に変えるために、憲法九条を守り生かすために、新しい国会で市民と野党の共闘をさらに進めながら、全力を挙げます。これからも、いっそうのご支援をよろしくお願ひします。

